

厚生労働大臣

開設者名 公立大学法人横浜市立大学  
理事長 宝 田 良 一

公立大学法人横浜市立大学附属病院の業務に関する報告について

標記について、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照(様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照(様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	55人
--------	-----

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法  
→ 別紙参照(様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績  
→ 別紙参照(様式第13)

7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職 種	常 勤	非常勤	合 計	職 種	員 数	職 種	員 数
医 師	218人	101人	319.0人	看護業務補助	28人	診療エックス線技師	人
歯 科 医 師	9人	3人	12.0人	理学療法士	11人	臨床検査技師	68人
薬 剤 師	28人	10.8人	38.8人	作業療法士	6人	衛生検査技師	人
保 健 師	人	人	人	視能訓練士	5人	その他	人
助 産 師	31人	人	31.0人	義肢装具士	人	あん摩マッサージ指圧師	人
看 護 師	529人	47.2人	576.2人	臨床工学技士	8人	医療社会事業従事者	5人
准 看 護 師	人	人	人	栄 養 士	人	その他の技術員	5人
歯 科 衛 生 士	2人	人	2.0人	歯 科 技 工 士	1人	事 務 職 員	57人
管 理 栄 養 士	9人	1人	10.0人	診療放射線技師	37人	そ の 他 の 職 員	9人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。  
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。  
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の員数の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

8 入院患者、外来患者及び調剤の数

歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯 科 等 以 外	歯 科 等	合 計
1日当たり平均入院患者数	549人	16人	565人
1日当たり平均外来患者数	1,830人	52人	1,882人
1日当たり平均調剤数		1,756剤	

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。  
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。  
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。  
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

## 2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾患名	取扱い患者数	疾患名	取扱い患者数
・ベーチェット病	180人	・モヤモヤ病(ウイリス動脈輪閉塞症)	21人
・多発性硬化症	58人	・ウェゲナー肉芽腫症	10人
・重症筋無力症	68人	・特発性拡張型(うっ血型)心筋症	28人
・全身性エリテマトーデス	304人	・多系統萎縮症	37人
・スモン	6人	・表皮水疱症(接合部型及び栄養障害型)	1人
・再生不良性貧血	42人	・膿疱性乾癬	5人
・サルコイドーシス	111人	・広範脊柱管狭窄症	6人
・筋萎縮性側索硬化症	27人	・原発性胆汁性肝硬変	20人
・強皮症, 皮膚筋炎及び多発性筋炎	255人	・重症急性膵炎	人
・特発性血小板減少性紫斑病	78人	・特発性大腿骨頭壊死症	26人
・結節性動脈周囲炎	20人	・混合性結合組織病	48人
・潰瘍性大腸炎	79人	・原発性免疫不全症候群	12人
・大動脈炎症候群	27人	・特発性間質性肺炎	6人
・ピュルガー病	15人	・網膜色素変性症	43人
・天疱瘡	27人	・プリオン病	2人
・脊髄小脳変性症	64人	・原発性肺高血圧症	5人
・クローン病	12人	・神経線維腫症	13人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	2人	・亜急性硬化性全脳炎	1人
・悪性関節リウマチ	15人	・バッド・キアリ(Budd-Chiari)症候群	人
・パーキンソン病関連疾患	166人	・特発性慢性肺血栓栓症(肺高血圧型)	1人
・アミロイドーシス	4人	・ライソゾーム病(ファブリー[Fabry]病)含む	人
・後縦靭帯骨化症	38人	・副腎白質ジストロフィー	人
・ハンチントン病	4人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

## 3 病院・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。 2. 臨床検査部門と病理診断部門は同一部門にまとめられている。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	7回 / 月	
剖検の状況	剖検症例数 40 例	剖検率 13.5 %

## 高度の医療の提供の実績

## 1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・スキンドファイバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋緊張性ジストロフィーのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・門脈圧亢進症に対する経頸静脈肝内門脈大循環短絡術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫又は乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・鏡視下肩峰下腔徐圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・31P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・遺伝性コプロポルフィン症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自家液体室素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腓腫瘍に対する腹腔鏡補助下腓切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定及び病原体遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・樹状細胞及び腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・頚椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・活性化血小板の検出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・末梢血幹細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・末梢血単核球移植による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（医科）	承認	取扱い患者数
・副甲状腺内活性型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	<input checked="" type="radio"/> 有・無	2人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類（歯科）	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	<input checked="" type="radio"/> 有・無	10人
・顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
・歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・ <input type="radio"/> 無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした顎位決定法	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・ <input type="radio"/> 無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜脱又は内痔核手術(PPH)	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
強度変調放射線治療	有・ <input type="radio"/> 無	人
胎児心超音波検査	有・ <input type="radio"/> 無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・ <input type="radio"/> 無	人
インプラント義歯	有・ <input type="radio"/> 無	人
顎顔面補綴	有・ <input type="radio"/> 無	人
人工中耳	有・ <input type="radio"/> 無	人
歯周組織再生誘導法	有・ <input type="radio"/> 無	人
抗がん剤感受性試験	有・ <input type="radio"/> 無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・ <input type="radio"/> 無	人
生体部分肺移植術	有・ <input type="radio"/> 無	人
活性化血小板の検出	有・ <input type="radio"/> 無	人
末梢血幹細胞による血管再生治療	有・ <input type="radio"/> 無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
超音波骨折治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
眼底三次元画像解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテーラーメイドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靱帯組織の凍結保存	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

(注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。

3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

## (様式第11) 1 研究費補助等の実績

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
1	酵母におけるグルコース効果調節因子GID複合体のヒト相同体に関する筋細胞での機能	上田 敦久	リウマチ・血液・感染症内科	1,200	補委 文部科学省
2	白血球遊走におけるインテグリン-ILK- $\gamma$ parvinシグナルの解析	山路 聡	リウマチ・血液・感染症内科	1,100	補委 文部科学省
3	厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)難治性血管炎に対する血管再生療法の多施設共同研究	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	3200	補委 厚生労働省
4	厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)ベーチェット病に関する調査研究班	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	1300	補委 厚生労働省
5	厚生労働省科学研究費補助金(免疫アレルギー疾患予防・治療研究事業)関節リウマチ治療における新規生物製剤の治療方針の作成及びその検証に関する研究	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	1500	補委 厚生労働省
6	厚生労働省エイズ対策研究事業「薬剤耐性HIVの動向把握のための調査体制確立およびその対策に関する研究」	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	1500	補委 厚生労働省
7	厚生労働省科学研究費補助金(難治性疾患克服研究事業)難治性血管炎に関する調査研究	岳野光洋	リウマチ・血液・感染症内科	200	補委 厚生労働省
8	文部科学省21世紀プログラム(研究拠点形成費補助金)	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	1000	補委 文部科学省
9	難治性免疫・アレルギー疾患と感染症に関する先端的検査・治療法の開発:クリニックからベンチ・ベンチからクリニックへ	石ヶ坪良明	リウマチ・血液・感染症内科	8000	補委 横浜市立大学教育戦略プロジェクト
10	科学研究費基盤研究(C)酵母におけるグルコース効果調節因子GID複合体のヒト相同体に関する筋細胞での機能	上田 敦久	リウマチ・血液・感染症内科	1200	補委 文部科学省
11	炎症性疾患におけるheme oxygenase-1の役割	岳野 光洋	リウマチ・血液・感染症内科	1000	補委 横浜総合医学振興財団推進研究助成
12	リンパ系悪性腫瘍の浸潤・増殖能とILK- $\gamma$ parvinシグナル系の解析	山路 聡	リウマチ・血液・感染症内科	1000	補委 横浜総合医学振興財団推進研究助成
13	「PPAR $\gamma$ リガンドを用いた大腸化学発癌予防の研究」	中島 淳	消化器内科	9,230	補委 文部科学省
14	「疾患モデルを用いた発がんの分子機構及び感受性要因の解明とその臨床応用」	中島 淳	消化器内科	3,500	補委 厚生労働省
15	「特定疾患の微生物学的原因究明に関する研究」	中島 淳	消化器内科	2,400	補委 厚生労働省
16	「国民の視点に基づく適切な診断過程の確立に関する研究」	中島 淳	消化器内科	1,500	補委 厚生労働省
17	「消化器疾患の診断治療抗体のスクリーニング」	中島 淳	消化器内科	5,000	補委 厚生科研費

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
18	「霊長類モデルを用いたエイズ腸管病態形成機構の解明と治療への応用」	中島 淳	消化器内科	5,000	補委 厚生科研費
19	新規腫瘍マーカーによる膵臓がんの診断 早期膵臓がん発見	窪田 賢輔	消化器内科	1,700	補委 文部科学省
20	高齢腹部外科手術患者における術前評価 に関する研究	嶋田 紘	消化器病態外科学	650	補委 長寿医療研究委託費
21	肝腫瘍臨床研究	嶋田 紘	消化器病態外科学	150	補委 肝腫瘍臨床研究班臨床 試験研究費
22	下部消化管腫瘍研究	嶋田 紘	消化器病態外科学	150	補委 下部消化管腫瘍研究 班臨床試験研究費
23	細胞極性システム研究に基づく未来医療 創成	嶋田 紘	消化器病態外科学	1,000	補委 21世紀COE
24	NF- $\kappa$ b Decoyを用いた過大肝切除後肝 不全の制御	渡会 伸治	消化器病態外科学	2,400	補委 文部科学省
25	光触媒の医学応用の学理と技術開発の研 究	窪田 吉信	泌尿器科	10,700	補委 文部科学省
26	前立腺癌の再燃を方向づける極性制御分 子の解析・同定と診断・治療への応用	窪田 吉信	泌尿器科	3,000	補委 日本学術振興会
27	膀胱上皮内癌部位診断へのナノ光触媒ハ イブリッド微粒子の応用研究	窪田 吉信	泌尿器科	2,000	補委 日本学術振興会
28	臨床病理因子及び遺伝子情報に基づく腎 癌の再発・予後予測ノモグラムの構築	矢尾 正祐	泌尿器科	2,200	補委 日本学術振興会
29	前立腺癌におけるアンジオテンシンIIの生 理的機能の解析	上村 博司	泌尿器科	1,000	補委 日本学術振興会
30	細胞内情報伝達系を包括的に標的とした 新規腎癌治療法開発のための研究	中井川 昇	泌尿器科	1,600	補委 日本学術振興会
31	胃癌における増殖機構を標的とした包括 的治療法の開発	中井川 昇	泌尿器科	1,600	補委 文部科学省
32	前立腺癌の発生、進展に関わる遺伝子の 解析	三好 康秀	泌尿器科	1,800	補委 日本学術振興会
33	培養精原幹細胞を用いたex vivo精子形成 再生法の開発	小川 毅彦	泌尿器科	2,100	補委 文部科学省
34	脂肪細胞、前立腺癌細胞と前立腺間質細 胞の相互作用による癌進展の解析	石黒 斉	泌尿器科	2,500	補委 日本学術振興会
35	細胞極性システム研究に基づく未来医療 創成	窪田 吉信	泌尿器科	6,000	補委 日本学術振興会



No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
36	全ゲノムを対象とした遺伝性眼疾患のマイクロサテライトマッピング	水木 信久 (代表)	眼科	3,100	補委 文部科学省(文部科学省科学研究費補助金基盤研究)
37	ベーチェット病に関する研究	水木 信久 (分担)	眼科	1,000	補委 厚生労働省(厚生省特定疾患ベーチェット病研究班補助金)
38	正常眼圧緑内障の疾患感受性遺伝子の同定および迅速遺伝子診断キットの開発に関する研究	水木 信久 (主任)	眼科	29,000	補委 厚生労働省(厚生労働省科学研究費補助金感覚器障害研究業))
39	頭頸部癌に対する有用性の高い分子標的療法の開発	佃 守	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,500	補委 文部科学省
40	頭頸部進行癌に対する漢方治療の有用性評価	佃 守	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	900	補委 厚生労働省
41	先進医療を目指した頭頸部進行癌に対する臓器温存のための放射線化学療法併用療法の多施設研究	佃 守	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	1,100	補委 横浜市立大学研究戦略プロジェクト研究費
42	放射線医学分野に関する学術動向の調査・研究	井上 登美夫	放射線科	3,500	補委 日本学術振興会
43	新しい診断機器の検診への応用とこれを用いた診断精度の向上に関する研究	井上 登美夫	放射線科	3,000	補委 厚生労働省科学研究費(第3次対がん総合戦略研究事業)
44	がん診療における分子イメージングの臨床応用に関する研究	井上 登美夫	放射線科	10,882	補委 厚生労働省科学研究費(がん研究助成金)
45	UWB技術のユビキタス医療への臨床応用に関する研究	井上 登美夫	放射線科	9,500	補委 独立行政法人情報通信研究機構から受託
46	MRIを用いた温熱療法システム	丹羽 徹	放射線科	2,900	補委 科学研究費, 若手研究B
47	放射線科射線抵抗性関連遺伝子bcl-2, HIFを標的としたsiRNAの放射線増感効果	大村素子	放射線科	700	補委 科学研究費 基盤研究C
48	ラジオ波焼灼術による肺悪性腫瘍およびその転移病変の治療	岩澤多恵	放射線科	500	補委 神奈川県がん研究基金
49	扁平上皮癌に対する樹状細胞を用いた温熱免疫細胞療法	藤内 祝	口腔外科	3,400	補委 日本学術振興会
50	CD34陽性細胞を併用する骨再生促進法の開発	松井 義郎	口腔外科	3,770	補委 日本学術振興会
51	頭頸部扁平上皮癌におけるCD109の発現と診断的意義に関する研究	光藤 健司	口腔外科	779	補委 日本学術振興会
52	口腔心身症に対する簡便な自律神経機能検査による症状・病態の定量的評価	渡貫 圭	口腔外科	400	補委 文部科学省
53	唾液腺癌における“がん幹細胞”の分離と特性解析	廣田 誠	口腔外科	2,470	補委 日本学術振興会

No.	研究課題名	氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託元
54	頭頸部癌動注化学放射線療法における正常細胞のための治療スケジュールの開発	福井 敬文	口腔外科	1,900	補委 文部科学省
55	麻酔薬の神経伝達物質日内変動リズムに及ぼす影響	菊地 龍明	麻酔科	800	補委 文部科学省
56	術後高次脳機能障害に対するグルタミン酸NMDA受容体拮抗性麻酔薬の治療効果	後藤 隆久	麻酔科	700	補委 文部科学省
57	神経因性疼痛時の脊髄後角抑制性神経でのKチャンネル修飾タンパク発現の意義とその解明	佐伯 美奈子	麻酔科	1,300	補委 文部科学省
58	揮発性麻酔薬の神経細胞のフリーラジカルに対する作用の解明	紙谷 義孝	麻酔科	1,100	補委 文部科学省
59	麻酔薬の中脳ドパミンニューロンカリウムチャンネルに及ぼす影響	小川 賢一	麻酔科	2,300	補委 文部科学省
60	低酸素性肺血管収縮におけるカルシウム依存性、非依存性収縮の機序解明	水野 祐介	麻酔科	1,500	補委 文部科学省
61	気道上皮細胞増殖因子遺伝子導入による急性・慢性肺傷害治療にむけた基盤研究	倉橋 清泰	麻酔科	1,900	補委 文部科学省
62	VHL遺伝子・タンパクによって誘導された神経系細胞による脊髄神経再生に関する研究	村田 英俊	脳神経外科	1200	補委 科学研究費補助金(若手研究(B))
63	細胞極性システム研究に基づく未来医療創成	菅野 洋 (研究代表者)	脳神経外科	500	補委 21世紀COE補助金
64	BC-BOXペプチドによる体性幹細胞からの神経分化誘導及び神経機能評価	菅野 洋 (研究代表者)	脳神経外科	5400	補委 独立行政法人 科学技術振興機構
65	VHL遺伝子・ペプチドによる組織幹細胞・ES細胞の神経分化誘導と再生医療への応用	菅野 洋 (研究代表者)	脳神経外科	1400	補委 科学研究費補助金(基盤研究(B))
66	骨髄間質細胞からの神経並びに筋細胞の選択的誘導とパーキンソン病・筋ジストロフィーへの自家移植治療の開発	菅野 洋 (研究分担者)	脳神経外科	分担金として、 800	補委 厚生労働科学研究費補助金
67	ヒト軟骨幹・前駆細胞の同定とその臨床応用	前川 二郎	形成外科	1,200	補委 横浜市立大学 研究戦略プロジェクト 研究費
68	ヒト軟骨幹・前駆細胞の同定とその臨床応用	前川 二郎	形成外科	400	補委 (財)横浜総合医学振興財団
69	造血幹細胞移植後の重篤な血管内皮障害にかかわる活性化顆粒球の役割	黒木 文子	小児科	100	補委 文部科学省 (若手研究 B)
70	川崎病急性期と回復期における末梢血細胞中のmRNA発現変動を用いた病因病態解析	今川 智之	小児科	500	補委 文部科学省
71	小児期の成長板における軟骨細胞の分化に及ぼす炎症性サイトカインの影響	森 雅亮	小児科	1100	補委 文部科学省 (基盤研究 C)